

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2022年度第11回(1月)理事会議事録

- ◇日時： 2023年1月12日(木) 19時00分～20時30分
 ◇会場： Web会議併用(公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所)
 ◇出席者： (事務所参加) 増田、上田、山西、梶、安保、上地、赤木、喜舎場、竹村、
 是永、藪、堀田、佐藤、豊田、井戸田監事、高田参与、竹浦参与
 (Web参加) 久保田、山田、岡本、谷川
 ◇欠席者： 柴監事
 ◇議長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互い
 にできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告(12月分)

日	行動内容	役員名
2	組織部 中央地区委員会	藪
3	第61回日臨技近畿支部医学検査学 会	(現地) 竹浦、高田、岡本
4	第61回日臨技近畿支部医学検査学 会	(現地) 竹浦、高田
6	学術部会	(事務所) 増田、佐藤、安保 (Web) 上田
8	第10回理事会	(事務所) 増田、山西、上田、梶、久保田、谷川、 岡本、上地、竹村、赤木、佐藤、堀田、喜舎場、 藪、是永、柴、井戸田、竹浦、高田 (Web) 山田、安保、豊田
10	令和4年度第1回核酸増幅検査(PCR 等)実技研修会	増田
10	実務統計講座⑦	山西
10	府民公開講座 ～大臨技 疾患予防 セミナー2022～	増田、赤木、上田、岡本、喜舎場
11	令和4年度日臨技救急検査技師認 定試験委員会・審議会	増田
11	中央地区オープンセミナー	上田、藪

12	手話講習会⑥	赤木
15	大阪市衛生検査所精度管理立入検査	久保田、岡本
16	組織部会	(事務所) 谷川、是永、藪、堀田 (Web) 上田
16	大阪市衛生検査所精度管理立入検査	竹村
17	実務統計講座⑧	山西
18	タスク・シフト/シェア講習会	梶、谷川、上地、藪、是永
18	第17回 府民健康フォーラム	増田、佐藤、赤木、山田、上田、岡本、喜舎場
18	大臨技「検査と健康展」会場下見	岡本、赤木、喜舎場
20	渉外部会	(事務所) 赤木、岡本、喜舎場 (Web) 上田
21	総務庶務・広報編集・会計部会	(事務所) 梶、久保田、山田、上地、藪、佐藤、堀田、是永、喜舎場 (Web) 赤木、豊田
21	大阪市衛生検査所精度管理立入検査	高田
22	第6回大臨技医学検査学会実行委員会	(事務所) 増田、安保、赤木、是永、上田、藪 (Web) 梶、谷川、佐藤、竹村、上地、山田、豊田、久保田、喜舎場、堀田
23	精度管理部会	(事務所) 竹村
28	第8回常務理事会	(事務所) 増田、山西、上田、梶、久保田、山田、安保

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉(報告者：梶副会長) 12月21日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 令和5年新年互礼会について最終報告した。
- (2) 公式LINEの導入について検討した。
- (3) 年輪Ⅶの進捗について検討した。
- (4) 2023年度広報編集部予算案について報告した。
- (5) 部門からの会計報告方法について検討した。
- (6) 2023年度総務部予算案について報告した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）12月21日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース12月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース1月号（第408号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。
- （4）ホームページ「大臨技 求人情報掲示板」のリニューアルが完了した。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：山西副会長）12月21日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）事務員12月給与を支給した。
- （2）新年互礼会の最終報告を行った。
- （3）公式LINEの導入と年輪Ⅶの進捗について報告があった。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：上田副会長）12月20日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）2022年度大臨技大放技合同フォーラムの確認を行った。
- （2）大臨技がんフォーラムについて検討した。
- （3）2022年度冬季献血推進活動（通算第59回）について検討した。
- （4）第6回大臨技医学検査学会渉外部企画について検討した。
- （5）大臨技「検査と健康展」について検討した。
- （6）2023年度渉外部事業について確認した。
- （7）手話講習会について開催報告を行った。
- （8）大臨技「疾患予防セミナー2022」について開催報告を行った。
- （9）第17回府民健康フォーラムについて開催報告を行った。
- （10）理事会報告を行った。

〈組織部〉（報告者：上田副会長）12月1日（金）Web 会議併用にて開催した。

- （1）検査説明相談ができる検査技師育成講習会について開催報告した。
- （2）施設連絡者会（他1）について詳細を検討した。
- （3）学会内企画タスクシフト/シェアワークショップについて進捗報告と詳細を検討した。
- （4）2023年度新入会員研修会について検討した。

〈学術部〉（報告者：安保常務理事）12月6日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技医学検査学会について検討した（特別企画、実務委員）。
- （2）来年度事業計画・予算書の作成を依頼した。
- （3）検体管理システム部門の今後について検討した。
- （4）理事会報告を行った。

〈精度管理部〉（報告者：竹村理事）12月23日（金）Web 会議併用にて開催した。

- （1）標準化サーベイ報告会について検討した。
- （2）来年度サーベイ、統計講座について討議した。

(3) 12/10 実務統計講座 参加者 6名

(4) 12/17 実務統計講座 参加者 8名

Ⅲ. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

(1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、山西副会長、山田常務理事、安保常務理事、久保田常務理事、竹村理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

(2) 2022年12月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2022年度12月事業開催状況報告について（梶副会長）

(1) 上記について資料が示され確認した。

3. 令和5年新年互礼会について（上地理事）

(1) 当日の参加者は141名で参加費収入が58万円であったと報告された。

(2) 祝電・ご祝儀をいただいた方へのお礼状の案内文を確認し送付することになった。

4. 他団体互礼会について（梶副会長）

(1) 今年度開催された他団体の互礼会は公益社団法人大阪府鍼灸師会のみであったが当会は欠席のため祝電を送った。

(2) 次年度の他団体互礼会には常務理事で出席するようにする。

5. 核酸増幅検査（PCR等）実技研修会について（増田会長）

(1) 第1回12月10日開催分は18名参加があった。

(2) 第2回は1月14日、第3回は2月11日にOMMで開催予定である。

6. 第6回大臨技医学検査学会第4回実行委員会の開催について（安保常務理事）

(1) 1月26日（木）19時から開催予定である。

(2) 現在は日本旅行と抄録集について検討している。

7. 京都府臨床検査技師会創立70周年記念祝賀会について（増田会長）

(1) 3月18日（土）15時からザ・サウザンド京都で開催されるので理事に参加をお願いした。会長は参加予定である。

(2) 参加できる理事は1月31日までに会長へ連絡する。

8. 都道府県災害マニュアル説明研修会について（梶副会長）

(1) 2月16日開催の研修会について増田会長と藪理事が参加する。

9. 日臨技関連事業について（高田参与）

(1) 令和5年度日臨技関連事業の予定が示された。

(2) 日臨技生涯教育研修制度をもっと利用するようにお願いした。

(3) 都道府県リーダー育成研修会について大臨技では令和4年度は行わない。

(4) 地域ニューリーダー育成研修会は上地理事が参加する。

(5) 総会議決権行使促進支援では議決の割合に対してキャッシュバックがあるの

で協力をお願いした。

10. 日臨技報告（高田参与）

特になし

11. その他

（1） 臨地実習について（竹浦参与）

・2月12日以降の分から各施設1名の指導者としていたが複数名になる予定。

（2） 議案書の電子メール配信について（北岡）

・文書で議案書を送付希望する人は約230名で、未回答の人は約400名であると報告があった。

（4） タスクシフト/シェア講習会について（谷川理事）

・12月18日分の開催中止は一斉メールで配信したが会場に来た人が約10名いた。

・今後、中止の案内をする場合は一斉メールで連絡することを日臨技のHPへ追記した。

・12月18日開催分は中止扱いとせず延期扱いにして参加申込者はそのまま次回開催分を受講できるようにする。

IV. 議 題

1. 2023年度予算案について（山西副会長）

（1） 上記について予算案が提示され各部門の疑問点を確認し、修正依頼した。

（2） 予算審議会を1月25日（水）18：30から原則対面で開催する予定である。

2. 2023年度事業計画について（梶副会長）

（1） 2023年度事業計画の原案を確認し1月23日までに梶副会長に提出する。

（2） 2月理事会で2023年度事業計画案・収支予算書の承認を得て3月末には大阪府へ提出する予定である。

3. 超音波装置の購入について（佐藤理事）

（1） GEヘルスケア・ジャパンのVscan Airについてグリーンホスピタルサプライ（株）とエア・ウォーター・リンク（株）の見積書が提示された。

（2） 1台購入して1台はレンタルする方法もあるがバッテリー時間や手間のことを考えるとできれば2台購入したい。

（3） 購入台数については予算審議会で検討する。

4. 第63回日臨技近畿支部医学検査学会について（増田会長）

（1） 日本旅行をとおして2024年11月3日～4日に大阪府立国際会議場を仮予約したと報告があった。

（2） 他の会場候補の提案を呼び掛けた。

5. 大阪市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について（梶副会長）

(1) 継続で高田参与・井戸田参与・久保田常務理事・岡本理事・竹村理事・仁木氏が推薦された。

(2) 仁木氏に確認後、大阪市に報告する。

6. 公式LINEの導入について(山田常務理事)

(1) 公式LINEアカウントを広報で利用したいと申し出があり承認された。

(2) LINEのオープンチャット機能を利用して災害LINE連絡網で活用したいとのことで1月14日開催の施設連絡者会でテストする許可を得た。

(3) 役員LINEグループはGoogleへ移行することを検討している。

7. 記念誌年輪VIIの進捗について(山田常務理事)

(1) 次年度選挙のため大阪府は文書のみ協力、大阪市は協力できないと返事があった。

(2) 法人設立30周年 技師会創立65周年 記念式典・記念祝賀会についての記事が入手できないので個人所有の写真や情報があれば掲載のため提供をお願いした。

(3) 誤字・脱字の確認をお願いした。

8. 後援申請について(梶副会長)

(1) 健栄製薬株式会社からの第21回院内感染対策セミナーについての後援依頼が承認された。

(2) 公益社団法人臨床心臓病学教育研究会からのWEB特別講義『心臓MRIの最前線～心臓MRIで何がわかるのか?』についての後援名義依頼が承認された。

9. 第72回日本医学検査学会一般演題座長推薦について(梶副会長)

(1) 1月18日までに微生物・病理・生理・一般・COVID-19部門への各1名の座長依頼があった。

(2) 学術部に1月17日までに回答をもらえるようお願いしている。